

素敵な世帯みつけた

明治から令和に伝える 時代に寄り添う和の装い

Find your favorite "Obi".
History of traditional Japanese clothes
from Meiji to Reiwa.

2020. 7.20 mon
~2021.6.30 wed

川島織物文化館

開館時間 = 10:00 - 16:30 (入館は16時まで)

休館日 = 土・日・祝日/夏期・年末年始 (詳しくはお問い合わせください)

入館料 = 無料

見学ご予約 = 見学は事前にご予約が必要です (TEL: 075-741-4323)

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

京都市左京区静中市原町265

素敵な帯 みつけた

明治から令和に伝える 時代に寄り添う和の装い

川島織物が創業より伝統を守りながら織り出してきた明治・大正・昭和の帯をご紹介します。帯には主に3種類あり、古くは「丸帯」、明治の終わりに商品化された「なごや帯」、大正初期には「袋帯」が誕生しました。

特に明治中期からのジャカード機の導入により生産量を伸ばした紋織物の帯は、それまでの超高級一点ものから脱却し、更に大正時代に普及した力織機は、あこがれの紋織の帯を、女性の身近なアイテムとして行きました。

本展では、各時代に於ける川島の帯の正絵(デザイン画)の流行と織感を、絵画を鑑賞するように感じて頂ければとの思いで展示を企画しました。ぜひご堪能下さい。

※会期中作品の展示替えを行います。(展示内容についてはお問い合わせ下さい)



- 左上 紋織丸帯試織「新鶴亀」(昭和期)
- 左下 紋織丸帯試織「貴妃」(昭和期)
- 右(左) 紋織夏物丸帯試織「御簾に葵」(1960頃)
- 右(中) 紋織丸帯試織「狩場」(大正期)
- 右(右) 紋織広帯四釜正絵「角巴菊丸」(1917)

同時開催中

客船を彩る織物

～快適な船旅と思い出を～

～2021年1月29日(金)



川島織物文化館

KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静市市原町 265
TEL: 075-741-4120

■ アクセス

- 電車・バス
 - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分
 - ・叡山電車「市原駅」下車 徒歩約7分
- お車
 - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約15分
 - ・京阪電車「出町柳駅」より 約25分
 - ・京都駅より 約40分
 - ・名神高速道路「京都東IC」「京都南IC」より約60分

見学は事前にご予約が必要です TEL: 075-741-4323

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>



株式会社川島織物セルコン